

震災支援速報

オフィシャルサイト=<http://www.kagoshima.coop/rinji/touhoku-jishin.html>

2011年4月1日 発行
第6号 生協コープかごしま
震災対策本部:事務局
Tel 099(286)1111

それぞれのお店で「がんばろう東日本！」 大募金行動に組合員さんが参加中！

より多くの募金への参加を

4月1日(金)には、コープの全店で「一斉募金行動」を実施しています。

店舗委員会や地元フレンズの組合員さんの協力もいただきながら、職員も一緒になって「募金」を呼びかけています。

この間の報道や現地へ支援に行っている職員の報告、地元の生協からの情報などから被災された方々・地域は、まだまだ継続しての支援が必要な状況です。



4月1日の総利用額の1%を募金にあてます。みなさんの利用がそのまま募金につながります。

**助け合いの気持ちが支えていることを
組合員さんにも伝えることが大切です**

第二陣の団長の林さんに伺いました

◆支援に行って「生協だからこそ」のものを感しましたね。それは宿泊した場所でコープこうべの方や、ラコープやエフコープの方などとも語る中で、生協はほかの企業や組織と違って「助け合い」「思いやり」の気持ちなんだなあということです。自分たちはお店を開店させるっていう役割を担ったわけですけど、みやぎ生協の職員と一緒に仕事をしていて「物は十分でないけど、店を開けることで、地域のメンバー(組合員)さんが助かるんだったら開けよう」って頑張ってるんですよ。自分の家の心配もあるのですが、やっぱり組合員さんのことを思うんですよ。

私たち支援に行った人間は、直接支援に行けない職員の思いも届けてきたと思ってるんです。僕たちが鹿児島から来たことで宮城の職員や組合員さんは喜んで「元気づけられた」って言ってくれてるんです。ですから、直接支援に行けない職員のみなさんも、募金をするとか、組合員さんに話をして伝えていくことが大切です。元気を鹿児島から発信しましょう！

(お話を編集人がまとめました)

第三陣に思いを託そう 出発式は2日午後2時です

◆生協コープかごしまからの支援隊の第三陣は4月2日(土)の午後2時に田上本部前を出発します。

現地はまだまだ気温が低く、生協組合員を含め地域住民の生活の必需品である「灯油」を中心にした支援物資をトラック2台に積込み、5人の職員が出発します。

2日には「出発式」も行ないます。

ぜひご参加いただき、あなたの思いを託してみませんか。

かのや店・しぶし店では明日(2日)に産直野菜の服部さんのサニーレタスを支援野菜として販売し義援金にあてます。

募金累計(29日現在・累計):

お店=5,451,370円・共同購入個配=2,416,800円

+取引先職員様募金350,000円+まい夢会場募金150,000円